

研究課題 食道 gastrointestinal stromal tumor (GIST) の病態に関わる全国調査 に関する情報公開

1. 研究の対象

名古屋大学医学部附属病院消化器外科において2010年1月1日～2016年6月30日までに食道原発GISTの診断にて治療を受けられた患者様を対象に致します。

2. 研究目的・方法・研究期間

GISTの臓器別発生頻度は、胃が60～70%を占め、残りは小腸20～30%、大腸5%、食道5%であり、食道GISTは非常に稀な疾患です。そのため食道GISTの病態は明らかになっておらず、適切な薬物治療や手術治療、予後や再発のリスクなどについてもコンセンサスは得られていません。そこで食道原発GISTの病態を明らかにするとともに、診断・治療に関するコンセンサスを構築するため、全国調査を実施いたします。

食道原発GISTのデータをアンケート形式で集積します。このアンケートのデータを解析することで、食道原発GISTの病態、診断、治療法について、現時点でのコンセンサスを構築します。

研究期間は、当院での実施承認日より、平成29年12月31日までを予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢・性別・病変の大きさ・占拠部位・病状・手術方法・病理所見 等をアンケートで収集いたします。

4. 外部への試料・情報の提供

研究事務局へのデータの提供は、郵送で行われます。データの対応表（必要な時にその対象者を識別することができる表）は、本学の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究責任者：東京都健康長寿医療センター・病理診断科・部長 新井富生 ほか

研究協力機関：日本食道学会外科専門医認定施設（施設一覧は以下に掲載）

ホームページ：https://www.esophagus.jp/files/certified_facilities.pdf

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65 Tel:052-744-2249

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学 小池聖彦

研究代表者：

東京都健康長寿医療センター・病理診断科・部長 新井富生

-----以上